

2017年

10月号 おおきくなあれ

岐阜市芥見大般若1丁目84番地 河村病院 病児保育園クララ

HPアドレス <http://www.kawamura-medical.or.jp>

No. 211



このところ、毎月のように“様々な感染症が流行っています”とお伝えしています。特にRSウイルスと手足口病は警報レベルが続く、ピークは越えたようですが、まだまだ引き続き注意が必要です。また、感染症ではなくても高い熱を出されるお子さんが多く見られ、これからの時期、インフルエンザの流行も…心配なことばかりですね。でも、10月は最も過ごしやすい気持ちの良い季節…子どもたちには、朝晩の冷え込みに気をつけながらも、日中は十分体を動かして秋を満喫してほしいですね。お子さんの体調管理、よろしくお祈りします。そして、楽しい行事を元気にこなし、澄み切った青空のように、どの子どものびのびとおおきくなあれ！

名前をつけましょう

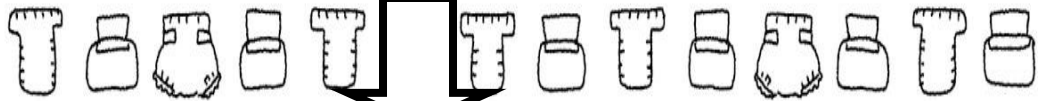
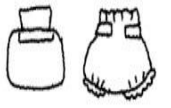


タオルやコップなど同じものを持っているお友達が結構みえます。大変だとは思いますが、小さなものにも、名前の記入をお願いします。



山田 Dr. のお話 先天性股関節脱臼

大腿骨の上端にある骨頭が、骨盤にある寛骨臼(ソケット)のようにはまり込むところから逸脱した状態をいいます。女兒に多く見られます。特徴は、大腿のシワが左右非対称、足の長さが違う、股関節が開きにくい等があり、レントゲンやエコー検査で診断できます。4か月検診で発見されることもあります。就学前に歩き方が不自然なことで診断されるなど、近年、診断の遅れが増加傾向にあります。小児整形外科学会が行った全国調査により、診断遅延例の共通点として、家族が歩容異常を感じ医療機関を受診したにも関わらず、開排制限(股の開きが悪いこと)が認められなかったためレントゲン撮影が行われなかったことなどがあげられています。開排制限を認めない先天性股関節脱臼もあることを心に留め、きちんと検査をしていただき、早期発見に努めましょう



また、子どもが下肢痛を訴えた場合、成長痛と判断して安易に様子をみたりしてはいませんか？それはとても危険な対応です。成長痛は3歳~8歳ころに多く、その特徴の多くが、夕方から就寝時にかけて下肢痛を訴えますが翌朝には元気に登校したり、痛みの部位も日によって異なったりします。「成長痛」と診断するには、若年関節リウマチ、ペルテス痛など、他の疾患を除外する必要があります。小さいお子さんから、小学生まで、下肢痛を訴えたり、歩き方が不自然であったりした場合は、よく注意し早めに整形外科で相談しましょう

ほのぼの日記

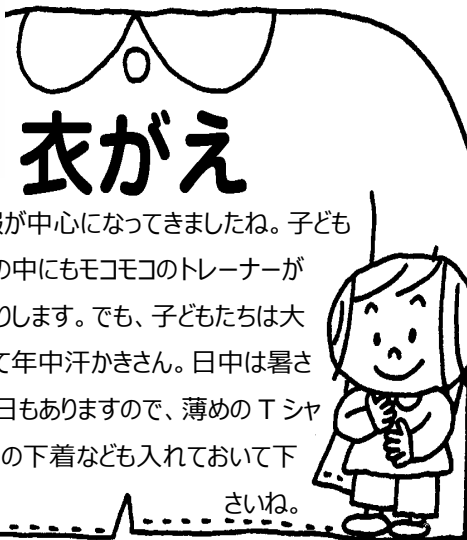
風邪をひいて久しぶりに来所したRちゃん(2歳)。朝はママとのお別れが悲しくてしばらく号泣。ただ、以前はひたすら泣いて訴える赤ちゃんに近い状態だったのに、今回は「ママがいい！ママがいい！」と、ちゃんと言葉で訴え、泣き方にも成長が感じられます。やがて、「ママとお姉ちゃんがいい！」と、身近で大好きなお姉ちゃんを引っ張りだしてきたRちゃん。そうだよねとRちゃんの心情に共感しながら抱っこしていたら、そのうち、パパの名前が出てきて、次におばあちゃんが出てきて、ついにはおじいちゃんも出てきて、とうとう最後は「ママと、お姉ちゃんと、パパと、おばあちゃん、おじいちゃんがいいよ〜！エ〜ン(ToT)」と、涙の訴えにご親族が全員集合しておりました(笑)。…小さいなりに一生懸命考えて自分の気持ちを主張したRちゃんの泣きべそ顔が、とっても可愛くていじらしかったです。Rちゃんのご家族の絆の強さも感じました。ちなみに…パパのお名前が登場したのは、ママとお姉ちゃんの次でしたが、でも、おばあちゃんよりは先だっ

たので、なんとかパパの面目保ちましたね！(笑)。

いつか、「先生がいい！」も、言ってもらえると嬉しいなあ♡



薄着を心がけましょう



衣がえ

長袖のお洋服が中心になってきましたね。子どもたちの着替えの中にもモコモコのトレーナーが入っていたりします。でも、子どもたちは大人とちがって年中汗かきさん。日中は暑さを感じる日もありますので、薄めのTシャツや半袖の下着なども入れておいて下さいね。

インフルエンザの予防接種をしましょう！

13歳未満の子どもさんは1シーズンに2回接種が標準です。2回目の接種をしてから2週間以上たないと効果があらわれないので、インフルエンザの流行期に入る12月の前に済ませるようにしましょう※これからの時期、クララへお越しの際はマスクの御持参を、よろしくお願いいたします。